

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2376200172
事業所名	グループホーム稲武の家

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 稲武地域包括支援センター主催の「ほっこりサロン(2ヶ月に1度開催)」には毎回ユニット毎に出かけ、全員が地域の皆さんとの交流を愉しむ機会を持っています。また年1回民生委員十数名が草刈りと窓ふきのボランティアに訪れてくださり、若いママ集団「すくすくサークル」との救命救急講習は5年目を迎え、本年は初めて五平餅づくりを一緒におこなう予定です。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 本年の第2回目は豊田市の避難確保計画に基づいた取組みに向け交番のお巡りさんにも呼びかけ、普段なかなか参加のない区長や社会福祉協議会からも足を運んでもらえ、密な協議が叶っています。議事録が丁寧に作られているので、毎回の様子が第三者に大変判りやすい特長がみられます。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） 本年は実地指導もあったほか、豊田市から通達のあった「土砂災害想定訓練を年3回せよ」も遵守しており、また地域包括支援センターからも日常的に協力を得ています。月1回訪れる介護相談員は、大工だった人がまた仕事をしたいとこぼした話を管理者に上げてくださり、本人の居室に大鋸屑を置き木の香が満喫できる暮らしとなった例もあります。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 年2回の家族会は、「また来たい」と思ってもらえることが盛りだくさんで、50名余の集いとなり、普段の面会数と情報交換の増幅に結ばれています。面会数を基盤に、「備え付けのベッドを出して、上げ下げ可能なベッドにしたい」と、足腰の具合がわるくなった本人を心配した家族から要望があって入れ替えに協力したケースをはじめ、随時希望に対応出来ています。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件 ○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。 ○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。 ○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	評価 ○ ○ ○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	0
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
総合評価	○	○	○	○	○	◎	○	◎	○	◎	○